

資料 4

東郷学園若竹分校 教室や施設でのいじめのサイン

1 教室でのサイン

教室内がいじめの場所となることが多い。教職員が教室にいる時間を増やしたり、休み時間に廊下を通る際に注意を払ったりするなど、サインを見逃さないようにする。

サイン
嫌なあだ名が聞こえる。 席決めなどで近くの席になることを嫌がる。 何か起こると特定の生徒の名前が出る。
学用品を紛失する。 机や椅子、教材等が乱雑になっている。

2 施設でのサイン

施設でも多くのサインを出している。児童生徒の動向を振り返り、確認することでサインを発見しやすい。以下のサインが見られたら、学校との連携が図れるよう施設に伝えておくことが大切である。

サイン
学校や友人のことを話さなくなる。 友人やクラスの不平・不満を口にするが多くなる。 朝、起きてこなかったり、学校に行きたくないと言ったりする。 友人からの誘いを断ったりする等、距離をとる。 部屋に閉じこもる。
理由のはっきりしない衣服の汚れがある。 理由のはっきりしない打撲や擦り傷がある。 登校時刻になると体調不良を訴える。 食欲不振・不眠を訴える。 自傷行為をする。
持ち物がなくなったり、壊されたり、落書きされたりする。
職員との身体接触が増える。